

- 実施月日：令和元年7月27日（土）
- 実施内容：防災カードゲームとマイ・タイムラインの勉強会
- 実施場所：福島県福島市吉井田（吉井田学習センター）
- 参加人数：24名

地域連携防災教育事業 「夏休み防災キャブ」防災研修会の様子



地域が行う防災教育に向けて「防災カードゲーム」や「マイ・タイムライン」の活用を提案しました！

研修会風景



子供向けに作られた防災カードゲームですが、大人の防災教育にも有効なことが確認できました。「そうならないため」の防災行動の議論も熱心に行われました。

配布した資料の一部

防災カードゲームとは？

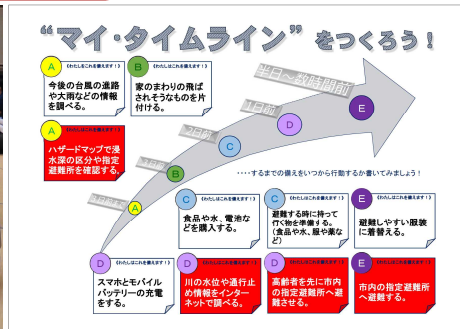
国土交通省発信の防災教育ツール。

- 津波や水害、土砂災害が発生した際、起きる危険な状況をカードゲームにしたもの。（全体90枚）
- 子供たちが遊びながら防災について学ぶことを目的に作成された。

防災カードゲームとは？

- 今年5月には、「どしゃさいがい」編がリリース。
- 大雨や地震でけがが崩れる！山から土砂が流れだしてくる！といった危険な状況をカードに。

“マイ・タイムライン”をつくらう



「自分ならどうする？」という視点でオリジナルのマイタイムラインを作成！

研修会後の参加者のコメント

- ①「防災カードゲーム」はゲームを楽しみながら防災のことも考えられて良い。
- ②大人版の「防災カードゲーム」を作成して欲しい。町内会の人にも対象となる内容があればよいと思った。
- ③今日の説明を聞いて「マイタイムライン」というものを初めて知った。防災の意識が高まった。
- ④「マイタイムライン」は実際に使えるもので、考えながらできるのでよいと思う。